

市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	平成 26 年 7 月 24 日（木）午後 7 時 30 分～8 時 55 分
会場	高松区公民館
地域座談会の内容（意見交換等の内容等）	
<p>① 今年春、高松地内の寒河江川の急傾斜地工事が終わり間近になって、担当者から地下水が漏れているとの話があった。10 数年前に市道の排水路工事が年度替わりで中断したままになっているが、そのせいかなのか。トラブルがあったとも聞いたが、工事中止の理由の説明もなかった。自宅があるので、防災面で不安だ。招魂碑から残りは 200m くらいなので、市道排水路工事を進めてもらいたい。</p> <p>→ 7 月 25 日に現場を確認しました。過去の工事につきましては時間的経過もあり詳細について検証することは難しい状況です。平成 23 年度より、道路側溝等の整備に係る地域からの要望につきましては、市公共事業整備優先順位基準により優先順位を決定することとしておりますので、当該箇所の側溝整備につきましては、改めて町会で協議していただき、町会長を通じて要望書の提出をお願いいたします。</p>	
<p>② JR で東京などから慈恩寺へ来たお客様が市の観光マップを見て、112 号交差点から郵便局の方へ行くと、必ず迷っているようだ。マップも分かりにくいし、途中で案内看板もない。</p> <p>→ 案内標識が足りないのか、意見を聞いて歩いてみて、整備を検討してみたいと思います。今の案内は車中心になっており、不十分かとも思います。</p>	
<p>③ 高松駅から線路沿いに 287 号跨線橋へ向かう市道はまだ整備ならないのか。跨線橋の下で何回か事故もあった。</p> <p>→ 要望がありますので、10 月の審査会で検討し、なるべく要望に沿うようがんばりたいと思います。</p>	
<p>④ 高齢者施設が高松地区にはないので、作ってもらえないか。</p> <p>→ 特別養護老人ホームをイメージしているのかと思いますが、現在、市内には 3 か所の特養ホームと本楯の老人保健施設、デイサービス施設も何か所かあります。今年度、3 か年の新しい介護計画を作ることになっていますが、</p>	

特養は待機者が 100 人を超えており、もっと必要になってくるかと思ひます。ただ、どこに建てるかは民間事業者が決めることなので、必ずしも高松地区になるかはわかりません。他にもショートステイ施設なども必要になってくるかと思ひますが、これからの計画の中で検討したいと思ひます。

⑤ さくらんぼ農家で、佐藤錦を中心に、7月には紅秀峰を頑張っているが、解禁日は佐藤錦とダブらないようにしてもらいたい。また、高齢化で、長期間の人材確保が困難になっている。

→ 寒河江の佐藤錦は東根より 1 週間早く終わるようで、県全体で解禁日を合わせる必要はないと思ひます。佐藤錦も終盤は品質の悪いものも出ていくので、市場からも紅秀峰を早くとの声も聞きます。地域で解禁日を決めていいのではないかと、JAにも言っていますが、事情もあるようです。また、加温ハウスから無加温、露地と、6月いっぱい疲れ果てているので、紅秀峰の面積を増やせないということもわかります。これからは、生産体制を確立することが大事だと思ひます。モデル団地を作ってみて、それを拡げていくことなども必要なのではと思ひます。

⑥ 高松地区は、果物の種類も多く、労力が足りなくて面積を増やせない。

→ 認定農業者には若手も多く、新規就農者もいますが、全体的には高齢化で農業をやめる人も多いようです。農業を魅力あるものとするためには、補助制度での支援や広域化も必要になってくるかと思ひます。

⑦ 慈恩寺観光は、寒河江駅が表玄関になっているが、実際訪れた人からは、もっと近くに駅（高松駅）があったじゃないと言われる。寒河江駅から高松方面には午後 3 時間も空白があり、定期的に本数を増やしてもらいたいのではないか。今は、リュックで歩く人も多いので、JRにお願いしてもらいたい。

→ 午後のダイヤの件は、何年も前からお願いしてきています。このたびの御開帳を見ても増発の効果は期待できるのではないかと思ひます。左沢線は 70～75%は通学通勤列車ですが、観光の要素も取り入れるようお願いしていきたい。併せて、新幹線との接続を改善してもらおうよう引き続き申入れしていきたいと思ひます。

⑧ 新田から 287 号への道路（清助新田・米沢線）は穴だらけで、特に踏切のところは穴が開いたままになっているので整備をお願いしたい。

→ 当該箇所については、JRの鉄軌道用地を含む市道となっており、修繕についてJRと協議が必要な部分があります。市で対応可能な箇所につきましては、順次整備を進めてまいります。

⑨ 高松診療所は廃業して売り出すようだが、そこに新しく医師を呼んでもらえないか。

→ 医師を呼んでくるのは至難の業です。市立病院でもなかなか難しいです。ただ、開業医の場合は地元出身の医師が帰るなど可能性はあるかもしれませんので、そういう情報があれば情報提供していきたいと思います。

⑩ 宅地開発事業助成とあるが、予定はあるのか。500 万円でどのくらいの規模なのか。

→ 民間の小規模開発を支援したいということであり、具体的には決まっていません。規模的には、10～20 区画くらいかと思います。